

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report  
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年10週（3月1週 3/4～3/10）  
2024年2月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

## 今週の内容

### ◇トピックス

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、インフルエンザ、麻疹、梅毒

### ◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、A群溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎、ヒトメタニューモウイルス感染症等

### ◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(19)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(5)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(5)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(3)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(15)、破傷風(1)、麻疹(2)

### ◇2024年2月報

### ◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く）	【参考ページ】
3月4日	瀬戸、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	愛知県：インフルエンザ様疾患発生報告 (2023-2024 シーズン) <a href="https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html">https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html</a>
3月5日	瀬戸、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	
3月6日	瀬戸、春日井、豊川、津島、江南、知多、衣浦東部	
3月7日	瀬戸、春日井、豊川、江南、清須	
3月8日	西尾、清須	

### ◆ インフルエンザ【11月9日警報発令】(図1)

10週の定点当たり報告数は14.46、9週2,533人→10週2,819人(1.11倍)です。2023/2024シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型(AH1pdm09 51件、AH3 174件)及びB型(ビクトリア系統 34件)が検出されています。

【参考ページ】インフルエンザ警報を発令します！(11月9日発表)

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/influenza20231109.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ(愛知県)

[https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map\\_new.html](https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html)

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

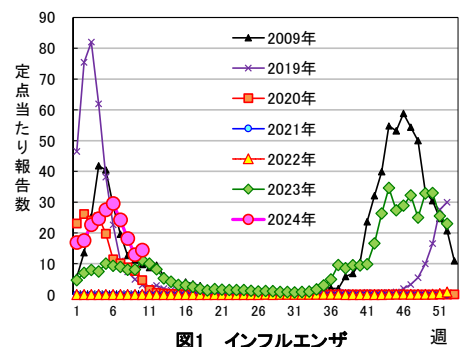


図1 インフルエンザ

### ◆ 麻疹

愛知県の2024年麻疹報告数は2件(3月2件)です。愛知県の2023年麻疹総報告数は2件、2022年総報告数は0件でした。全国の2024年9週(診断週)までの累積報告数は2件、全国の2023年総報告数は28件です(2022年総報告数は6件)。

【参考ページ】麻疹について(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html)

本県における麻疹・風しん患者発生報告状況(2024) [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl\\_2024.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2024.html)

### ◆ 梅毒

愛知県の2024年10週までの累積報告数(診断週集計、2024年3月13日現在)は121件(男65件、女56件)です。2023年10週までの累積報告数は163件(男108件、女55件)でした。全国の2024年9週までの累積報告数は1,999件です(全国の2023年総報告数は15,078件)。

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- 6歳女 COVID-19、インフルエンザB型 合併例あり  
年長児の溶連菌感染症が目立った。  
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- インフルエンザA型 1人  
インフルエンザB型 12人  
【一宮市 森瀬内科】
- インフルエンザ 44名(A型 1名、B型 43名)、covid-19 4名、感染性胃腸炎やや目立ちます。  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- インフルA 7例(うち1例H1N1pdm)、インフルB 29例、COVID19 3例、Adeno 6例、GAS 7例  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 15名、B型インフルエンザ 30名、溶連菌 28名  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザやや増加  
B型が多いです。  
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザB 13名  
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 1名  
インフルエンザB 6名  
COVID-19 7名  
溶連菌感染症 1名(4歳)  
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザB型、COV-19 共に先週より微増  
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- インフルエンザB型 19人  
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

### 尾張東部地区

- インフルエンザB型 男17例、女12例  
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザ 17名(B型 15名、A型 2名)  
COVID-19 3名  
溶連菌感染症多くみられました。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザB型 6人  
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 3名  
インフルエンザB型 12名  
covid-19 13名  
【日進市 みやがわクリニック】
- インフル 16例  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- FluB 37人  
hMPV 1人  
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザB型 27名、COVID-19 7名  
感染性胃腸炎 17名  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- コロナが増加傾向  
今年初めてのRSウイルス感染症  
【大府市 みどりの森クリニック】

**西三河地区**

- インフルエンザ 全てB型  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 2名  
インフルB 11名  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 48例すべてB  
Covid19 1例  
溶連菌 2例  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザは約9割がB型です。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザは殆どB型  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- Covid-19 2名  
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザB型 34人  
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザB型も減ってきました。  
【碧南市 永井小児クリニック】
- 3人 インフルB型  
【安城市 医療法人鳥居医院】
- インフルエンザA型 1人  
インフルエンザB型 34人  
【西尾市 やすい小児科】
- インフルエンザB型のみ  
【西尾市 山岸クリニック】

**東三河地区**

- インフルエンザ、コロナウイルス感染症が激減しました。  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- A型が来なくなり、今回はB型も来なくなった。  
【豊橋市 松野クリニック】
- <小児科> ヒトメタニューモウイルス 4歳男1名  
【新城市 新城市民病院】
- インフルエンザA型 3人  
インフルエンザB型 9人  
【豊川市 ささき小児科】
- インフルエンザ すべてB  
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [2月報STD定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 4例  
マイコプラズマ子宮頸管炎 1例  
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年3月13日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 [https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki\\_jyun230925.pdf](https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf)

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2024年10週報告数			2024年総計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	8	4	1	69	19	19
豊田市				7	1	3
豊橋市				12		9
岡崎市				1		
一宮市				12	3	6
瀬戸	5	1	1	16	3	4
半田				3		1
春日井	1			8	1	2
豊川	1		1	7		3
津島				8		2
西尾				2	1	
江南	1			7	1	
新城						
知多	1			5		1
清須				7	1	2
衣浦東部	2			9	1	2
合計	19	5	3	173	31	54

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	5歳	女	2/27	2/27	2/28	O157、VT2(+)
2	名古屋市	3歳	女	2/27	2/27	2/28	O157、VT2(+)
3	春日井	80歳	女	3/2	3/3	3/6	O157、VT型不明

**四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）**

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	58歳	女	肺炎型	不明
2	瀬戸	77歳	男	ポンティアック熱型	フィリピン
3	瀬戸	88歳	男	肺炎型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	56歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
2	一宮市	66歳	男	腸管外アメーバ症	その他	国内

● **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	37歳	男	不明	国内	無
2	名古屋市	77歳	女	以前からの保菌	国内	無
3	名古屋市	76歳	男	手術部位感染	国内	無
4	一宮市	74歳	男	医療器具関連感染	国内	無
5	半田	83歳	男	不明	国内	無

● **急性脳炎（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	瀬戸	11歳	男	インフルエンザウイルスB	国内

● **劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	58歳	男	国内
2	名古屋市	90歳	男	国内
3	名古屋市	85歳	男	国内
4	豊橋市	73歳	女	国内
5	衣浦東部	88歳	女	不明

● **侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	一宮市	79歳	女	不明	国内
2	一宮市	64歳	女	不明	国内
3	一宮市	86歳	男	不明	国内

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	一宮市	88歳	女	不明	国内
2	一宮市	80歳	女	有	国内

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	40歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	49歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	59歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	24歳	女	早期顕症	不明	不明
7	名古屋市	38歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	豊橋市	36歳	女	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	岡崎市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
11	一宮市	30歳	女	早期顕症	性的接触	国内
12	一宮市	22歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	半田	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	春日井	50歳	女	早期顕症	性的接触	国内
15	知多	51歳	男	無症候	性的接触	国内
● 破傷風（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴		感染地域
1	衣浦東部	40歳	男	不明		国内
● 麻しん（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴		感染地域
1	名古屋市	22歳	女	無		不明
2	名古屋市	20歳	女	無		不明

2024年2月報

(2024年3月11日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

2月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕

2023～2024年に報告のあった 疾病名及び病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2024年2月			2024年	2023年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	43 (17)	27 (6)	70 (23)	149 (47)	1,031 (340)	
新型インフルエンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	-	276,991	
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	5 (1)	3 (0)	8 (1)	8 (1)	153 (37)	
	腸チフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	
四類 (44)	E型肝炎	1	1	2	3	8	
	A型肝炎	0	0	0	0	2	
	エムポックス **	0	0	0	0	4	
	オウム病	0	0	0	0	1	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1	
	つつが虫病	0	0	0	1	27	
	デング熱	0	0	0	3	11	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	9	
	マラリア	0	0	0	0	2	
	ライム病	0	0	0	0	1	
	レジオネラ症	1	4	5	10	145	
	レプトスピラ症	0	0	0	0	3	
	五類 (24)	アメーバ赤痢	1	0	1	3	33
ウイルス性肝炎		0	0	0	0	10	
内訳		B型	0	0	0	0	6
		その他	0	0	0	0	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **		3	4	7	22	167	
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)		0	0	0	0	1	
急性脳炎		2	2	4	7	49	
クリプトスポリジウム症		0	0	0	0	1	
クロイツフェルト・ヤコブ病		0	0	0	0	8	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		5	6	11	25	57	
後天性免疫不全症候群		5	0	5	10	85	
内訳		無症候性キャリア	1	0	1	6	56
		AIDS	3	0	3	3	28
		その他	1	0	1	1	1
		ジアルジア症	0	1	1	1	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症		5	1	6	14	45	
侵襲性髄膜炎菌感染症		0	0	0	1	1	
侵襲性肺炎球菌感染症		14	5	19	50	150	
水痘 (入院例に限る。)		2	1	3	9	32	
梅毒		17	31	48	102	821	
内訳		無症候	5	8	13	34	213
		早期顕症	11	22	33	62	590
		晚期顕症	1	1	2	6	11
		先天梅毒	0	0	0	0	7
播種性クリプトコックス症	1	0	1	1	11		
破傷風	0	0	0	0	8		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	3		
百日咳	0	0	0	3	42		
麻しん	0	0	0	0	2		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3		
総 計		106	86	192	427	279,920	

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

\*\* 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムポックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2024年2月			2024年 累計		2023年 総計	
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
					合計	合計	合計	合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	30	86	116	274	1,436	2,281
		女	46	22	68	133	845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	13	32	45	87	431	830
		女	15	25	40	81	399	
	尖圭コンジローマ	男	12	37	49	97	338	471
		女	10	4	14	27	133	
淋菌感染症	男	20	38	58	154	690	818	
	女	10	6	16	35	128		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	65	6	71	136		789	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0	2	7		40	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	1	1	2		0	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

\* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。









# グラフ総覧

## 2024年10週(3月4日～3月10日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2024年10週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

\*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> \*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

